

第2号

# 南小だより

## 入学式

うらかな春のお天気の中、令和6年度の入学式で新1年生29名を吉井南小学校に迎えました。式には多数の来賓・保護者の皆様のご臨席を賜りました。ありがとうございました。

3月には6年生を卒業生として中学校へ送り出しましたが、6年生はとても立派で堂々とした姿を披露してくれました。先日行った入学式では、とてもかわいらしく、どことなくあどけない1年生の姿がありました。小学校課程6年間の子どもたちの成長がいかに大きいものか、そして、小学校での学びというものがどれだけ大切であるかを改めて実感したと思います。

式辞の中で「お友だちと仲よくしてほしいこと」、「あいさつが上手になってほしいこと」を1年生にお願いしました。どちらも人との関わり大切さを学んでほしいという校長の願いが込められています。学校、学年、学級という「小さな社会」の中で、これからの将来を生き抜いていくための力を養っていく場所が学校です。友だちとのいろんな関わり合いの中でたくさんのことを学んでほしいと願っています。ご家庭ではお子様への後押しをお願いいたします。



## 〇〇のために

昨年度から「〇〇のためにがんばろう!」という言葉の子どもたちに投げかけてきています。そんな中、うれしいことがあったので紹介します。

入学式で1年生を迎えるにあたって、「吉井南小学校校歌を『1年生のために』とびっきりの歌声で届けましょう!」という投げかけに、全校児童みんなが応えてくれました。体育館に響く子どもたちの校歌は圧巻で、1年生のみならず、式場にいるすべての方々の心に響いたはずです。先日、地域の会合に出席した折に、その時の子どもたちの校歌の歌声に賞賛の声をいただきました。校長としてとてもうれしく感じました。吉井南小学校の子どもたちの無限のパワーを感じたと思います。

今後も、だれかのために力になれることを目指し、だれかのために力になれたことを自信につなげることができるよう、全職員で力を合わせて吉井南小学校を前へ前へと進めていきます。

